



ジョブ・カードを使って
社員も会社も **もっと** 元気に！

ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを通じてキャリア形成を主体的に考える職員が増加
サービスの質の向上が図られ、チーム力向上にも良い影響を実感！



【企業名】社会福祉法人 敬天会
 【所在地】鹿児島県始良市
 【設立】昭和45年10月
 【資本金】社会福祉法人のためなし
 【従業員】109名（内契約社員等30名）
 【業種】医療・福祉
 【事業概要】障害者支援施設さちかぜと障害福祉サービスの提供

導入目的：

経営理念・方針、人材育成方針、人材育成
目標を刷新し、「求められる職員像」を目指す

Q.ジョブ・カードを導入しようと思ったきっかけは何ですか？

障がいのある人が希望する暮らしを実現するためには、福祉サービスに求められる「専門性」と、チームケアに求められる「組織性」の理解を深めることが大切です。これを踏まえ、対人支援の専門知識と支援技術の習得と向上を図るため、人材育成方針を掲げ、「求められる職員像」を目指し取組んできました。
平成29年度に当法人独自でキャリアパス要件を策定し、職員の資質向上を図るための制度構築を検討していたところ、鹿児島・熊本ジョブ・カードセンターより、ジョブ・カードを活用した研修の提案をいただきました。これにより今回、主体的に「求められる職員像」を目指す人材育成をイメージし、研修を実施することとなりました。

取り組み内容：

ジョブ・カードを活用し、定期的なキャリア
コンサルティングを実施

Q.ジョブ・カードをどのように活用しましたか？

入社前の目標と、入社後に変化する職員自身の「思い」のすり合わせを行い、職員が働き続けられる環境づくりを行いました。ジョブ・カードは、自分自身を振り返るための有効なツールとなります。
また、職員が自分自身のキャリアの棚卸を行うことで、「在りたい自分」と、「今の自分」とのギャップに気づくことができ、「なりたい自分」をより明確にすることができます。
これらの効果を期待し、ジョブ・カード制度の導入を進めました。また、ジョブ・カード制度導入にあたり、管理職を対象としたキャリア研修と、キャリアコンサルティングを企画し、鹿児島・熊本ジョブ・カードセンターに講師を依頼し、実施しました。

導入成果：

キャリア形成を主体的に考える職員が増え、
職員と法人がともに成長を目指す風土を醸成

Q.導入前後を比較して、あなた自身や社員・組織にどんな効果がありましたか？

国家資格を受験する職員も増え、専門知識や専門技術の習得に繋がり、結果的にサービスの質の向上が図られ、チーム力向上にも効果を実感しています。
また、管理職を対象としたキャリア研修とキャリアコンサルティングの実施で、『担う役割の数が増える分、自分自身を後回しにしていることに気づいた』『過去の整理をすることで、今後の目標に繋がりがやすいと感じた』という感想が聞けました。
経営理念に沿った福祉サービスの質の向上をめざし、法人とともに成長する人材育成を目指します。今後は、全職員がジョブ・カードを作成し、希望するタイミングで、キャリアコンサルティングを受けられる仕組みづくりを考えていきます。